

# 東っ子

たのしみが  
ゆきわたる  
東小学校

12月号

## 家族の一員

二学期も残すところあと数日となり、児童にとつて楽しみな冬休みがやってきます。保護者の皆様も年の瀬から新年に向けて何かとお忙しいことと思います。この冬休みをきつかけに、ぜひ取り組んでほしいことがあります。

その一つは「あいさつ」です。子どもたちのあいさつの習慣を様々な場面で発展させてやってください。そしてよいあいさつができたときには認めて誉めてあげてください。

二つ目は家族の一員としてのお手伝いや役割をぜひ与えてあげてください。自分とは家族に必要とされているという自覚を育てること。三つ目は家族とともにいることの喜びや楽しさを味わえるように、お子さんとたえわずかな時間でも顔を見て一緒に話をする時間をつくってください。

子どもたちの成長につながる冬休みになることを願っています。ご家族の皆様のご協力をどうぞ、よろしくお願いいたします。

## かぜの予防

いよいよインフルエンザの流行る時期を迎えたようです。県内の小中学校でも学級閉鎖が出ています。本校でもインフルエンザがはじめていて、保健だよりで「インフルエンザ特集号」をお配りしたところで、す。また、特に欠席が目立つ学年や学級にはそれぞれ通知を出して注意喚起してるところです。

重ねてのお願いになります。ご家庭で次のことをご留意ください。

- ① 栄養バランスのよい食事と、早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を。
- ② うがい・手洗いの徹底と、ハンカチの携帯を。
- ③ 感染予防のために、マスク着用へのご協力を。
- ④ かぜ気味の場合は、早めに医者への診察と、速やかに学校への連絡を。
- ⑤ 緊急の対応等のため、連絡網の確認を。特に学校(担任)との連絡は必ずとれるように。
- ⑥ 放課後や休日の過ごし方には十分気をつけ、外出を控えたり、人混みを避けたりする。

## 日頃からの備え

今週、猛烈な低気圧(爆弾低気圧)が日本を襲い、北海道から東北、北陸、信越地方へと広く吹雪や大雪の被害に見舞われました。すぐ頭には浮かんだのが、今年二月十四日の大雪です。歴史的な大雪から十ヶ月が経ち、また雪の季節を迎えてしまったなあという思いです。

## 地域のみなさんに見守られ支えられて

二学期の教育活動もお陰様で無事に進めることができました。二学期には、行事が多かったです。運動会や秋の遠足、学校開放日、星を観る会などは、学校がいかに保護者や地域のみなさんに支えられているかということだと思います。保護者やPTA役員による行事の準備や片付けなどへの協力力は絶大です。それにも増してすごいと感心するのは「とうふの会」の活動です。行事の時、参加者のために見回りや安全パトロールなど裏方として支えてくださっています。

この冬、すでに甲府では、初雪が十二月四日に観測されました。例年より二十日、昨年より二週間も早かったそうなんです。

今年の冬、山梨・甲府では、雪はどうなのでしょう。か。とても気になることで、すし、心配でもあります。

市内の販売店では、今年の特に早い時期から、雪対策の道具が店頭には並べられていたように思います。

思いは二度とたくありませんが、準備だけはしっかりとっておきたいものです。学校では、新たに最新式の雪かき用スコップを六丁補充しました。経験者を教訓として生かせるかどうか、その真価はいつも問われているのです。



さらに、これもすごいことだと思っは、毎日、子どもたちの登校や下校を頭が下がります。ほかに、学校を子どもたちを支えてくださる方々は数えたらきりがありません。自治会、子どもクラブ、育成会、体育協会、消防団の東分団など。

地域の皆様から感謝申し上げます。これからも地域とのつながりを大切にして東小学校の教育活動を進めて参ります。

通りに出るお年寄りの皆様です。雨の日も、風の日も、暑い日も寒い日も、欠かさず毎日、子どもたちの安全を見守ってください。あいつの言葉も掛けていた方がいいことです。また、秋になると学校周辺の道路には落ち葉が山盛り